

投資家の皆様へ

---

簡単、便利！

ダイワの投信情報を使ってみよう！

2015年1月

大和証券株式会社

**(当資料のお取扱いについて)**

当資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として大和証券投資信託部が各種データを元に作成したものです。投資に関する最終決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。当資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、当資料に記載されている内容、数値、図表、意見、予測等は、資料作成時点のものであり、今後予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。本資料に記載されている運用実績は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

- I 日本株に投資する4つのタイプの  
ファンドのご案内
  
- II 「ダイワのインターネットセミナー(1月)」
  
- III 「ダイワの投資信託セミナー(1月)」

## I-① 日本株に投資する4つのタイプのファンド

日本株に投資するファンドを、リターンの源泉により4タイプに分類。

### リターンの源泉

#### 1. 日本株の上昇

→(例)「ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.5 ーライジング・ジャパナー」

#### 2. 日本株の上昇＋為替取引による収益 (為替取引によるプレミアム＋為替差益)

→(例)「日本株厳選ファンド」

## I-② 日本株に投資する4つのタイプのファンド

### リターンの源泉

3. 日本株の上昇※<sup>1</sup> + 為替取引による収益  
(為替取引によるプレミアム + 為替差益) +  
オプション取引の活用によるオプションプレミアム

→(例)「ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)

ージャパン・トリプルリターンズー」

4. (ファンドの選択により)日本株の上昇・下落※<sup>2</sup>  
(株価指数先物取引の活用によりレバレッジを  
効かせた運用)

→(例)「ダイワ・ブルベア・ファンドⅢ」

※<sup>1</sup> 株式カバードコール戦略によりオプションプレミアムを獲得する代わりに、株式の値上がり益は一定の水準までに限定されます。

※<sup>2</sup> わが国の株式市場の値動きの2.5倍程度となることを目指す:「ブル2.5倍日本株ポートフォリオⅢ」、  
わが国の株式市場の値動きの1.5倍程度逆となることを目指す:「ベア1.5倍日本株ポートフォリオⅢ」

# I-③「ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.5 ーライジング・ジャパンー」

## ファンドの特色

わが国の株式等の中から、**東京圏の経済活性化により恩恵を受けることが期待される銘柄に投資**します。

わが国の金融商品取引所上場株式等の中から、東京圏の経済活性化により恩恵を受けることが期待される銘柄を投資候補銘柄として選定します。

## ファンドのポイント

**1** 新たな成長期を迎えつつある日本経済で、成長ドライバーとしての東京圏に着目

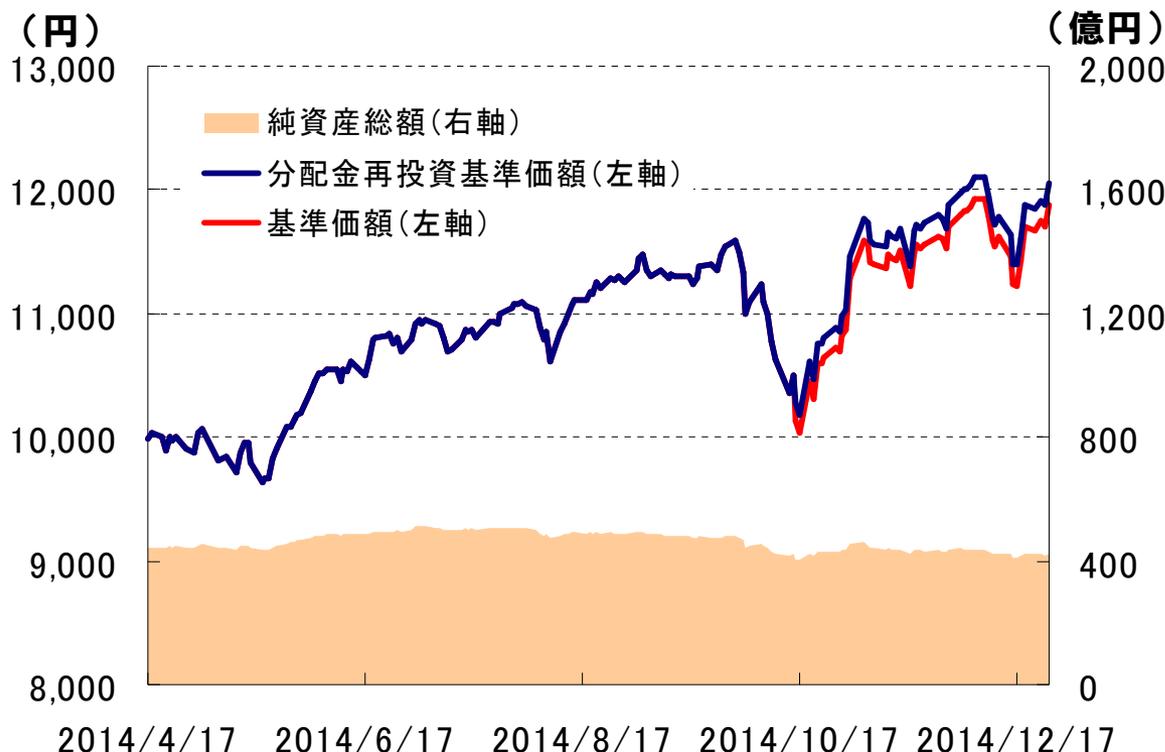
※東京圏は、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県をいいます。

**2** 東京圏の経済活性化の恩恵を受けることが期待される日本の株式等に投資

# I-④「ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.5 –ライジング・ジャパン–」

## 運用概況

当初設定日(2014/4/17)~2014/12/26)



2014年12月26日時点	
基準価額	11,876円
分配金再投資基準価額	12,052円
純資産総額	426.20億円
分配金 (2014年10月)	150円
設定来騰落率	20.52%

- ※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
- ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(「ファンドの費用」をご覧ください)
- ※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- ※設定来騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

# I-⑤「日本株厳選ファンド」

## ファンドの特色

1. 主としてわが国の株式の中から、**割安と判断される魅力的な銘柄に厳選して投資**することで、信託財産の成長を目指します。
2. **円コースおよび為替取引を活用する6つの通貨コースによる7本のファンドから構成**されています。  
円コース、ブラジルリアルコース、豪ドルコース、アジア3通貨コース、米ドルコース、メキシコペソコース、トルコリラコースの7本のファンドから構成されています。 ※**各コース間でスイッチングが可能**です。
3. **毎月10日(休業日の場合、翌営業日)に決算を行ない**、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。  
※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ファンドのポイント

1 **割安株に厳選投資(30～50銘柄程度)**

2 **為替取引の活用**

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

# I-⑥「日本株厳選ファンド」

## 運用概況

(2014年12月26日時点)

コース名	円 コース	ブラジル リアル コース	豪ドル コース	アジア 3通貨 コース	米ドル コース	メキシコ ペソ コース	トルコ リラ コース
基準価額	15,866円	11,989円	16,631円	17,047円	14,954円	12,951円	13,004円
純資産総額 (億円)	206.51	1,017.85	241.20	157.47	302.26	23.16	7.43
分配金(円) (2014年12月)	250	250	250	250	100	100	100
設定来騰落率 (%)	71.03	86.65	111.76	119.25	56.86	40.20	44.58
設定日	2011年4月26日				2013年7月26日		

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※設定来騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

# I-⑦「ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) ージャパン・トリプルリターンズー」

## ファンドの特色

1. 割安と判断される日本の株式とオプション取引を組み合わせた株式カバードコール戦略を構築します。  
ドイツ銀行グループが独自に開発した株式分析手法「クロッキーモデル」を用い、会計データを重点分析し、割安と判断される30銘柄を選定します。
2. 為替取引を活用します。  
日本円・コース、豪ドル・コース、ブラジル・リアル・コース、米ドル・コース、通貨セレクト・コースの5本のファンドから構成されています。  
※各コース間でスイッチングが可能です。
3. 毎月8日(休業日の場合、翌営業日)に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。  
※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ファンドのポイント

1 割安日本株投資(クロッキーモデル)

2 株式カバードコール戦略

3 為替取引の活用

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

# I-⑧「ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) ージャパン・トリプルリターンズー」

## 運用概況

(2014年12月26日時点)

コース名	日本円 コース	豪ドル コース	ブラジルリアル コース	米ドル コース	通貨セレクト コース
基準価額	10,258円	11,038円	10,830円	12,472円	9,858円
純資産総額 (億円)	128.83	47.08	280.39	182.40	405.57
分配金(円) (2014年12月)	60	80	150	60	100
設定来騰落率(%)	13.51	25.66	31.41	37.35	16.85
設定日	2013年6月19日				

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※設定来騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

# I-⑨「ダイワ・ブルベア・ファンドⅢ」

## ファンドの特色

「ダイワ・ブルベア・ファンドⅢ」は、3本のファンドで構成されています。

### ブル2.5 倍日本株ポートフォリオⅢ

わが国の株価指数先物取引およびわが国の債券に投資し、日々の基準価額の値動きがわが国の株式市場の値動きの2.5 倍程度となることをめざします。

### ベア1.5 倍日本株ポートフォリオⅢ

わが国の株価指数先物取引およびわが国の債券に投資し、日々の基準価額の値動きがわが国の株式市場の値動きの1.5 倍程度逆となることをめざします。

### ブルベア・マネー・ポートフォリオⅢ

わが国の債券を中心に投資し、利息収入の確保をめざします

## ファンドのポイント

1 株式指数先物取引の活用により、レバレッジを効かせた運用

2 ファンドの選択により株式の上昇局面だけでなく、下落局面にも対応できる

※「ブルベア・マネー・ポートフォリオⅢ」はスイッチング資金を滞留させる受皿としての役割をもったファンド

3 相場の動きに応じて、各ファンド間でスイッチングが可能

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## I-⑩「ダイワ・ブルベア・ファンドⅢ」

### 運用概況

(2014年12月26日時点)

ファンド名	ブル2.5倍日本株 ポートフォリオⅢ	ベア1.5倍日本株 ポートフォリオⅢ	ブルベア・マネー・ ポートフォリオⅢ
基準価額	48,106円	2,688円	10,008円
純資産総額 (億円)	616.56	37.10	347.99
設定来騰落率 (%)	381.06	▲73.12	0.08
設定日	2012年11月15日		

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※設定来騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

※詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

# I-⑪ 各ファンドの検索方法

- ① HPトップ画面・投資信託コーナーの「ファンド検索」
- ② 「ファンド名または銘柄コードで検索」にファンド名を入力後、検索をクリック



① 「ファンド検索」をクリック



② ファンド名を入力後、検索をクリック

(例)「ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.5 ーライジング・ジャパンー」

ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.5ーライジング・ジャパンー

ファンド分類: 国内株式/一般 通貨: 円

基準価額 2014/12/19現在	11,706 円	前日比(騰落率) 2014/12/19現在	+272 円/+2.38 %
純資産 2014/12/19現在	425.30 億円	純資産増減額(1年) 2014/12/19現在	-
分配金(直近決算時) (2014/10/16)	150.00 円	分配金(年間累計額) (2014/11月末時点)	- 円

## ファンドの特色

国内の金融商品取引所上場株式等の中から、東京圏の経済活性化により恩恵を受けることが期待される銘柄を投資候補対象として選定する。投資候補銘柄の中から、投資環境および個別企業の分析により投資魅力の高い銘柄を選定し、ポートフォリオを構築する。純資産総額の20%以内でJ-REIT(不動産投資信託証券)に投資することがある。

[詳細資料](#) [目論見書](#) [運用報告書](#) [運用レポート\(月次\)](#)

ファンドの基本情報や「目論見書」「詳細資料(販売用資料)」「運用報告書」「運用レポート(月次)」を閲覧することができます。

## Ⅱ 「ダイワのインターネットセミナー(1月)」

「ダイワ日本株ストラテジー $\alpha$ (通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-」、  
「カナダ高配当株ツイン $\alpha$ (毎月分配型)」、「スイス高配当株ツイン $\alpha$ (毎月分配型)」の  
インターネットセミナーを1月9日より配信しています。

運用開始以来、初めてのインターネットセミナーです。



### 『スイス高配当株ツイン $\alpha$ (毎月分配型)』

下記の2ファンドは、12月に配信されたインターネットセミナーを更新し、  
よりわかりやすく、今後の見通し等にもふれた内容となっています。



### 『ダイワ日本株ストラテジー $\alpha$ (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ-』



### 『カナダ高配当株ツイン $\alpha$ (毎月分配型)』

※上記のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行なうことがあります。

### Ⅲ「ダイワの投資信託セミナー(1月)」

1月は、以下の3ファンドのフォローアップセミナーを開催中です。

『ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型)-トリプルリターンズ-』  
『ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-』  
『カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)』

➤ 内容: 投資環境

各ファンドの運用報告と今後の見通し

➤ 講師: 運用会社講師、大和証券投資信託部講師

➤ 会場: 各支店会場、外部会場等

**※詳細は、各会場のスケジュールをご確認ください。**



※上記のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行なうことがあります。

# 「ダイワ・ニッポン応援ファンドVol.5ーライジング・ジャパンー」 投資リスク・ファンドの費用

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「価格変動リスク・信用リスク(株価の変動、リートの価格変動)」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

## 《ファンドの費用》

### 投資者が直接的に負担する費用

- ・購入時手数料 購入時の申込手数料の料率の上限は、**3.24%(税抜3.0%)**です。
- ・信託財産留保額 ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- ・運用管理費用(信託報酬) 毎日、信託財産の純資産総額に対して**年率1.566%(税抜1.45%)**  
※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
- ・その他の費用・手数料 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。  
※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また、上場不動産投資信託は市場価格により取引されており、費用を表示することができません。

※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

# 「日本株厳選ファンド」 投資リスク・ファンドの費用

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、投資信託証券を通じて実質的に株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、円コースを除く各コースは、投資信託証券を通じて、実質的に為替取引を行うため、為替の変動による影響も受けます。**したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**
- 基準価額を変動させる要因として主に、**■株価変動に伴うリスク ■為替リスク(円コースを除く) ■信用リスク ■流動性リスク** があります。ただし、上記はすべてのリスクを表したものではありません。

※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

## 《ファンドの費用》

### 投資者が直接的に負担する費用

- ・購入時手数料 購入価額に**3.24%(税抜3.0%)**を上限として定めた率を乗じて得た額とします。スイッチング手数料はありません。
- ・信託財産留保額 ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- ・運用管理費用(信託報酬) 毎日、信託財産の純資産総額に**年率1.539%(税抜1.425%)**を乗じて得た額とします。運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。  
※当ファンドが投資対象とする投資信託証券では、管理報酬等が年率0.18%程度かかりますので、当ファンドにおける実質的な運用管理費用(信託報酬)は**年率1.719%(税込)程度**です。  
ただし、投資対象の投資信託証券の管理報酬等には関係法人により下限金額が設定されているものがあります。
- ・その他の費用・手数料 信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、毎日、信託財産の純資産総額に年率0.01026%(税抜0.0095%)以内の率を乗じて得た額とし、各特定期末または信託終了時に信託財産から支払われます。その他、有価証券売買時の売買委託手数料、それらに対する消費税等相当額、組入資産の保管費用等は、取引または請求のつど、信託財産から支払われます。これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

# 「ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-」 投資リスク・ファンドの費用

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動(価格変動リスク・信用リスク)」、「カバードコール戦略の利用に伴うリスク」、「為替変動リスク」(日本円・コースを除く)、「スワップ取引の利用に伴うリスク」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※ 取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

※ 取引対象通貨の金利が日本円の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなります。

※ NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

## 《ファンドの費用》

### 投資者が直接的に負担する費用

- ・購入時手数料 購入時の申込手数料の料率の上限は、**3.24%(税抜3.0%)**です。  
スイッチング手数料はありません。
- ・信託財産留保額 1万口当たり換金申込受付日の翌営業日の基準価額の**0.30%**

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- ・運用管理費用(信託報酬) 毎日、信託財産の純資産総額に対して**年率1.4634%(税抜1.355%)**  
※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。  
投資対象とする投資信託証券 「日本円・コース」「豪ドル・コース」「ブラジル・リアル・コース」「米ドル・コース」:年率0.545%程度  
「通貨セレクト・コース」:年率0.695%程度  
実質的に負担する運用管理費用 「日本円・コース」「豪ドル・コース」「ブラジル・リアル・コース」「米ドル・コース」:  
**年率2.0084%(税込)程度**(純資産総額によっては上回る場合があります。)  
「通貨セレクト・コース」:  
**年率2.1584%(税込)程度**(純資産総額によっては上回る場合があります。)

# 「ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型)-ジャパン・トリプルリターンズ-」 投資リスク・ファンドの費用②

- ・その他の費用・手数料 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。  
※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

# 「ダイワ・ブルベア・ファンドⅢ」 投資リスク・ファンドの費用①

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価指数先物取引の利用に伴うリスク」、「価格変動リスク・信用リスク(株価の変動、公社債の価格変動)」、「その他(解約申込みに伴うリスク等)」

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご覧ください。

## 《ファンドの費用》

### 投資者が直接的に負担する費用

- ・購入時手数料  
購入時の申込手数料の料率の上限は、**2.16%(税抜2.0%)**です。  
※「マネー・ポートフォリオ」の購入は、スイッチング(乗換え)による場合のみとなります。  
スイッチング手数料は、購入価額に**0.54%(税抜0.5%)**の率を乗じて得た額とします。  
ただし、「ブルベア・マネー・ポートフォリオⅢ」の購入にはスイッチング手数料はかかりません。
- ・信託財産留保額  
ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- ・運用管理費用(信託報酬)  
毎日、信託財産の純資産総額に対して次に掲げる率  
※ 運用管理費用は、毎計算期間の最初の6か月終了日(休業日の場合翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。  
〈ブルベア・マネー・ポートフォリオⅢ以外の各ファンド〉  
**年率0.9612%(税抜0.89%)**  
〈ブルベア・マネー・ポートフォリオⅢ〉  
各月ごとに決定するものとし、各月の1日から各月の翌月の1日の前日までの当該率は、各月の前月の最終5営業日における無担保コール翌日物レートの平均値に0.54(税抜0.5)を乗じて得た率とします。ただし、当該率が年率0.972%(税抜0.90%)を超える場合には、年率0.972%(税抜0.90%)とします。

# 「ダイワ・ブルベア・ファンドⅢ」 投資リスク・ファンドの費用②

## 《ファンドの費用》

- ・その他の費用・手数料 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。  
※「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※ くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

# お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

## 【お客さまにご負担いただく費用】

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

### ● 直接ご負担いただく費用

購入時手数料……申込金額に対し、最大**3.24%(税込)**を乗じて得た額。

換金(解約)手数料…1口(当初1口=1,000円)につき最大**21.6円(税込)**を乗じて得た額。

信託財産留保額……換金時の基準価額に対して、最大**0.5%**を乗じて得た額。

### ● 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬…ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に一定の料率を乗じて得た額。

料率の上限は**年率2.376%(税込)**。

その他の費用…監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。

\* その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

## 【ファンドのリスクについて】

ファンドは、株式、債券、投資信託証券など値動きのある証券(外貨建て資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。委託会社の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

投資信託は預貯金とは異なります。

リスクの要因については、各ファンドが投資する証券により異なりますので、お申込みに当たっては、各ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

商号等:大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会